

広 報 た な べ

田 辺 町 役 場

TEL 山城田辺
07746-②-0271

発行人 京 都 府 田 辺 町
企 画 文 書 課

印刷所 奥 田 印 刷 K K

ふるさとを行く・29 出垣内



田の草を
取りきて
笑顔なるはなし
(楸邨の句)

暑中お見舞い申し上げます

ことしの梅雨は、例年になく長雨つきでしたが、幸いみなさんのご協力で、大きな被害もなくよるこんでいます。

私も町議会のみなさんや町職員とともに新しい町づくりに毎日がんばっています。町に対するご意見がございましたらどしどしおきかせください。

これからきびしい暑さがつづきますが、みなさんのご健康を心からお祈りします。

田辺町長 原田喜代次

'70.8

No. 78

いま、町の人口は—

(昭和45年7月1日現在)

男	10,081人
女	10,430人
計	20,511人
世帯数	5,437

毎号とじて保存しましょう。

米作から園芸に脱皮

農業を続けたいが七十パーセント

町農委のアンケート結果

町農業委員会では、都市計画法の十一月実施を前に、府農業会議の指導で町内の全農家を対象に意向調査アンケートを行いました。その結果をご報告しご協力をいたさましたみなさんにお礼を申し上げます。

町内の農家の約七割が

この調査にご協力され、項目によつては、百パーセントに近い回答もあり、これほど、全農家の実態や意向が反映されていると思われまふ。

アンケートの結果
一、新都市計画法説明会には六割の農家が参加しているが、計画法を知らない農家が四割ある。

二、今五年以内に土地を手放す計画については、六十五パーセントの農家が、その意思のないことを示している。一部分の土地を売りたい農家は十六パーセント、所有土地全部を手放したい農家はわずか二パーセントです。

三、都市計画法の希望区域をみる「わからぬ」農家が一・七割、「調整」または「市街化」のどちらにも反対する農家が二・二割、「調整区域」を希望する農家が三・八割で合計七・七割を占めています。

四、近郊農業の経営拡大をはかるため、機械化、園芸設備などの特別融資。
五、一般道路化している農道の維持管理に対する対策。
六、河川の改修。
七、農業用の資材価格の引き下げと共同購入の推進。
などをあげています。

五、一、近郊農業のこんなあり方、とくに園芸経営などについての指導ならびにその対策を望む声

が強い。
二、野菜、米を中心とする農産物価の安定対策
三、農道、水路などの営業条件の整備と農業用水の確保。

森林の伐採には届出を

山は個人の財産のみでなく、防災上からも重要な役割をもっています。そこで森林法では、みなさんが、自分の山林を伐採される時は、所定の用紙で伐採を開始する三十日までに町または森林組合を通じて知事に届出るようになっていきます。

これは、森林所有者に対して立木の伐採造林等の施策が適切に行われるよう指導する手掛りを得るため、伐採を制限したりするものではありません。

また、保安林の伐採については、その性質上知事の許可を受けてからでなければ伐採ができません。無断伐採は森林法違反に問われますので必ず伐採許可申請書を提出してください。

いずれも用紙は町産業課森林組、合、京都府田辺事務所森林課にあります。

本紙六月号につづき、ことしの町の事業計画を紹介いたします。社会福祉面では、ことしも町出身職業者の霊を弔い、遺家族を慰める町職業者慰霊祭と満二十才の成人を祝福する、成人式を行うため五十万円の予算を組んでいます。また老人対策では七十才以上のおとしよりを招き、敬老会を催します。町には七十才以上の方がたが千二百七十六人もおられ、そのうち米寿は二十人、喜寿は九十一人です。また毎年町では、敬老金を支給してまいります。これは七十才から八十四才までの三百四十人に年額千円を、八十五才以上の七十七人に年額三千円をおくりまします。このほか寝たきり老人には見舞金を、また満六十五才以上の老人を対象に健康診断を行ないま

ことしの町のしごと②



て、その施設の充実に三千八百四十二万円を充てています。また、河原保育所の二期工事として、一千五百三十七万五千円、これは保育室、乳児室、給食室、管理室を整備します。つぎに保健衛生面ですが、母子の保健思想の向上や栄養強化のための事業、各種レントゲン撮影や精密検査、成人病の検診、胃や子宮ガンの検診に総額二百六十六万円をあてます。また血液型検査も、ことしは小学生三百人、一般千二百人を対象に十七万八千円を計上しました。

環境衛生にも主力をそそぎ、野犬のばくめつ、犬の買い上げ、道路、河川のゴミ処理、野つばの埋めため、下水溝の補修、カ・ハニ駆除の薬剤散布、ゴミすて禁止の看板の作成など、これに費やす費用は百五十万円となっています。そしてことしから、環境衛生センター建設の基金を積み立てることにしています。これには四百八万円を計上しました。また清掃法でも定められています、町内一せいの夏の衛生掃除の徹底に十七万六千円、またじん芥処理では、人口の急増による焼却場拡張のための調査と敷地の埋めため整地を六十五万円です。

町議会だより

田辺町議会の六月定例会は、六月二十九日から七月十日まで、十二日間の会期のもとに開かれました。

本町議会によって承認、可決された案件は次のとおりです。

○四十四年度田辺町一般会計補正予算
○四十四年度田辺町国民健康保険補正予算

○四十四年度田辺町住宅修資金貸付事業補正予算（これも専決処分を求めること）

○固定資産評価審査委員会委員の選任

○田辺町立保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正

○田辺町税条例の一部改正

○田辺町国民健康保険税条例の一部改正

○田辺町消防団員等公務災害補償条例の一部改正

○田辺町社会教育委員の定数等に関する条例の制定

○田辺町農業共済条例の一部を改正する条例

○田辺町住宅改修資金貸付条例の一部を改正する条例

○四十五年度田辺町一般会計補正予算

○四十五年度田辺町水道事業会計補正予算

○四十五年度田辺町松井財産区会計補正予算



農免道路の舗装なる

本町の主要道路として、昭和四十三年四月に開通した草内―山木間の農免道路の舗装がこのほど完成し、通行者から喜ばれていました。延長は二千八十メートル、巾五・五メートルです。

また打田から生駒町に通する道路の改良をすすめていきましたが完成しました。延長百八十五・三メートル、巾五・五メートルです。

河原保育所二期工事進む

河原保育所の第二期工事は八月完成をめざして行なわれていきます。鉄骨平屋建一棟で、三百四十四・六平方メートル、事業費は二千四百万円です。

またことし、浜新田浄水場と大住浄水場が完成し、すでに送水を行なっています。

このためことしの夏は十分に使用いただけるものと思っております。しかし、貴重な水ですからむだのないよう節水に努めてください。

（写真は、農免道路舗装）

秩序ある町づくりめざし 町の宅地造成基準きまる

田辺町は、いま近畿経済圏のなかにあって日ごとに進む大都市周辺のドーナツ化現象のおおきくは、町内での宅地開発はいよいよ激しさをまじ将来に急進した現象をさうに急速に進む状況です。こうした現状にある本町としては、住宅地造成事業の実施にともない関連各種公共施設の整備は緊急を要するばかりでなく、その町行政の負担は想像以上のものがあること

◆子どもを水の事故から守ろう

子どもが水の事故を起こすのは、幼児では川や用水路などで、水遊びや魚とりをしている時に多く、また小学生や中学生の事故は、川やタメ池での水泳の事故が多くなっています。子どもを水の事故から守るには次のようなことに注意しましょう。

- 小さな子どもには、川や用水路、タメ池などのあぶないことを具体的に教え、子どもが目を離さないようにしましょう。
- 家の近くに危険な場所のあるときは、子どもが近づかないように手をうっておきましょう。
- 子どもの行き先や帰る時間を確かめ、事故を起こさないように注意しましょう。
- いきなりつめたい水にとび込まず、軽く運動してから泳ぎましょう。
- 友だちがおぼれたり、おぼれ

とから、このときこそ計画的かつ合理的な町政の運営がとくに要求されます。そこで本町では、かねてから「緑のある健康な都市」の発展をめざし、新しい町づくりを着実に進めるため、町内における宅地開発はどうか、また、その関連各種公共施設についてはいかなる方策をもって整備するべきかなど、いろいろ検討してきました。その結果、本町において住宅地造成事業を実施される場合の各種関連公共施設の整備の方法や、その事業費の協力等について一つの

基準を明らかにした町独自の「田辺町住宅地造成事業に関する指導基準」を定めることにし、将来の町づくりに対処することになりました。そして、この指導基準がこのほどまとまり、昭和四十五年一月一日以降申請の住宅地造成事業に適用することになっております。みなさんのご協力をお願いします。なお、この指導基準は、○一ヘクタール（千平方メートル）三百坪以上の宅地造成に適用されますので、これからの事業を企画されるときは、企画文書課へお届けください。

ていることもみかけたときは、大声で救いを求めるよう教えておきましょう。

○よその子どもでも危険な場所などで水遊びをしていたら、安全なところへ遊ばう注意しましょう。

（「NHKたより」から）



◆いねむり運転は事故のもと

あなたが車を運転中にねむくなったときは、窓をあけて新鮮な空気を入れ気分を変えよう。車外に出て軽い体操をしたり、深呼吸をする。

◆ハエや力の駆除に殺虫剤を

ハエやカ、ゴキブリなどの駆除は発生源である便所、下水、ごみ箱、ドブなどに徹底的に薬剤を散布し、伝染病の発生を防ぎ、住みよい環境をつくりましょう。

◆畳、床を清潔に

床下からの湿気と、窓からのホコリのために、畳や床が不潔になりがちです。住まいの洗剤の十倍液でふき、よく風を通します。ビニールマットを敷く家があふれていますが、マットの上にホコリがたまり、下は湿りやすいので、畳以上によくふき、時々外へ出して日光と風に当てるようにしましょう。

（読売新聞今週のコラムから）



府道八幡—木津線につくった町の並木道

はじめて町にグリーンベルト

緑のある町づくりと、花いっぱい運動をすすめていく木町では、このほど道路幅の広い興戸の府道八幡・木津線の歩道沿いに緑地帯をつくりました。そして町の本、町の花の平戸つづじを百本とさらにアペリア二十本を植えました。緑地帯を設けたところは、最近交通量も多く、この府道を通る下

南京ハゼのそよぐ舗道づくり

交通安全の願いこめて

ライバーが少しでも気分をやわらげて交通安全を守っていたかどうかのねがいからうまれたものです。完成した緑地帯は、幅二メートル、長さ七十メートルで、面積は百三十三平方メートルあります。

町内の原爆被災者調査

町では、こんごの社会福祉行政をすすめるために、町内の原爆被災者の調査を行なうことになりました。

町内に住んでおられる方で、原爆被災者手帳をもっておられる人や、手帳を持っていないが、一度でもそのために診療を受けたことのある人は、届出を八月末日までにしてください。くわしくは、役場福祉課へお問い合わせください。

町から現金の支払いを受けられる方は、代金の種別にかかわらず印かんが必要ですからお忘れなくご持参ください。

住 民 室



ふるさとの民具⑥ おはぐろ入れ

交通災害共済に

こぞって加入を

交通戦争といわれる今日、自動車の急激な普及にともない、交通事故が増加しています。こうしたなかで、いつ、どこで、だれが交通事故の犠牲にあうかわかりません。町ではみなさんのご家庭全員が加入されるのを目標に呼びかけています。

ことし七月十二日現在では、加入者の総数が、二千五百八十八人となりました。まだ加入していない人は、一日も早く加入されますようおすすめます。

掛金は一人一日二円で年三百六十五円、そのうち三十五円は町が負担をしています。不幸にして事故にあい死亡した時は五十万円、六か月以上の事故では十万円、三か月以上は五万円、一か月以上は三万円、七日以上は五千円、それぞれの災害見舞金が受けられます(いずれも医師の治療を要する診断書が必要です)。

なお四十四年度に町内での見舞金を受けられた人は二十四人で百二十六万円となっています。

悼
元田辺町長
北川橋太郎翁逝く

本町自治功勞者、元田辺町長、北川橋太郎翁が、さる六月十一日京都第一日赤で逝去されました。翁の八十有余年の生涯は、地方自治の確立とその発展にさきげら

町立図書館だより

町立田辺図書館(中央公民館内土曜午前中・日曜祝祭日休館)に新刊書が入荷しました。みなさんのご利用をお待ちしています。

あつめの男に閉して(石川達三) 発掘(伊藤整) 風のかたみ(福永武彦) 京の影(沢野久雄) 花々と星々と(大養道子) 考える喜び(江藤淳) みんなが嘘をついている(十返千鶴子) 列島をゆく(岡部伊都子) 日本万国博公式ガイド、輝やかなしい足跡を残されました。

昭和二十六年四月の町合併以前の旧田辺町においても、翁は明治三十九年八月の役場書記をふりだしに、郡農会書記、町会議員、学務委員、農地委員、田辺町長などを歴任されました。

そして、二十六年、初の公選町長として、三十四年四月までの八か年間、二期にわたって、新生田辺の基盤整備に尽くされました。この間、二十八・二十九兩年の大さな風水害には、財政困難な中で早期復旧に努められ、また、住宅難を解消するための公営住宅の建設をはじめ、町立図書館や技芸学院の建設、町内各保育所の発足、田辺地区水道工事の完成、さらに山城大橋の架橋等々に尽力されました。

ここに、つつしんで翁のごめいふくをお祈りします。

なお、翁は永年の功勞によつて、このほど勲六等単光旭日章を受けられました。

ド(万博協会) 枯山水(伊藤ていじ) スポック博士の育児書(高津忠夫) 現代作法全科(酒井美意子) パーティの本(大養智子) 君たちを生かす職業(松田道雄) 私たちの日本古典文学(大久保正) 子供の伝記物語(馬場正男) 少年少女おはなし(日本歴史(佐藤伸雄) 浦上の旅人たち(今西祐行) 魔神の海(前川康男) 小林秀雄対話集(小林秀雄) 可馬遷史記の世界(武田泰淳) など七十六冊

犬と郵便配達

放し飼いにしないで、つないでもよその犬はこわいものです。犬は必ずつないでおいてください。つなぐ場合もくさりは短かくしておきましょう。また、郵便受箱は通りに面したところへ設置してください。(田辺郵便局から)

お知らせ

さる七月二十一日から京都銀行田辺支店が開店しましたので、いまままで指定代理金融機関のうち、京都銀行の取りまとめ店であった八幡支店が田辺支店に変更されました。

また収納代理店の宇治信用金庫の名称が「南京都信用金庫」にか